

ねっちゅうしょう しんがた たいさく 熱中症・新型コロナウイルスへの対策

令和2(2020)年11月16日から同年12月21日まで開催されました、市議会定例会におきまして、市長提出議案36案、諮問2件、議員提出議案3案、市民の方々からご提出頂きました陳情6件が、それぞれ審議・議決されました。以下では今定例会におきまして、はまの太郎が行いました質問のうち、市民の皆様がご利用される公共施設における熱中症対策と、新型コロナウイルスの感染拡大防止と両立し得るスポーツ大会・文化活動発表会、運動部・文化部の大会・発表会等の開催のあり方について、概要をご報告致します。

①市民が利用する公共施設における熱中症対策について

質問 市民の皆様がご利用される公共施設で、エアコンが未設置の施設は多数ある。近年の夏の暑さを考えると、熱中症対策を考えるべきではないか。

市答弁 小中学校等の体育館については、数の多さ、構造上の設置困難さに加え、多額の市費を要する為、国の動向等を注視して検討していきたい。

武道センターについては、大型冷風扇とスポットクーラーをレンタルし、検証した結果、比較的安価に効果を確認したので、導入に向けて準備を進めている。



習志野台第1小学校体育館
(習志野台 2-51-1)



武道センター柔道場
(市場 1-3-1)

以前から多数のご要望を頂戴しておりました児童ホーム体育館へのエアコン設置につきましては、この度導入することとなりました。

しかしながら市民の皆様がご利用される施設には、空調が未整備のところはまだ多数ございます。室温管理が行き届かないことで体調を崩されたり、ご利用を控えなければならない事態が生じないよう、今後も活動環境として最適な施設整備に取り組んで参ります。

②コロナ禍におけるスポーツ大会・文化活動発表会の開催のあり方について

質問 新型コロナウイルスの感染防止対策を取った上での、スポーツ・文化の大会・発表会、小中学生の運動部・文化部の大会・発表会の来年度以降の開催についてはどのように考えているか。

市答弁 感染症対策を確実に講じ、可能な限り開催していきたい。

小中学生の運動部活動の大会は、対策ガイドラインを踏まえた開催要項をもとに開催していきたい。文化部活動は、感染リスクを下げ、可能なものについては実施に向け、検討していきたい。



新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、この間全国的にも様々な行事の開催が中止や延期されています。

スポーツ・文化に関する大会や発表会は、ご参加される方々、鑑賞・観戦される方々にとりましては、他に代えることの出来ない楽しみ・喜びが得られ、日々の活動や生活の精神的な原動力になっているものもあるかと存じます。

新年も、感染防止と両立し得る様々な活動の機会の確保に、取り組んで参りたいと考えます。

(施設写真:市提供)